

様式 2

県立高等学校重点校制度に係る成果報告書

学校名 鳥取県立倉吉農業 高等学校

重点項目	基礎学力向上	提出日	令和3年5月11日
------	--------	-----	-----------

1 学校目標	
<p>農業教育をはじめとして、あらゆる教育の場において豊かな感性を育て、基礎基本を大切にして知の修得に努め、自らの可能性を信じて不断の努力を惜しまない生徒の育成を図るとともに、地域社会に貢献できる人材の育成を目指す。</p> <p>1. 基礎・基本の定着と学力の向上      2. 基本的生活習慣の確立          3. 地域連携と特色ある教育活動      4. 進路意識の向上と進路保障          5. コミュニケーション能力の向上      6. 業務改善の取組</p>	
2 重点項目に係る目標・成果	
目 標	成 果
<p>(1) タブレット等 I C T機器を用いた個別学習支援を行い、基礎学力の定着や進路実現を図る。</p> <p>(2) 朝学習をはじめ進路学習等によって学習意欲を一層高め、校内基礎学力テストで追試指導を受ける生徒が減少する。</p> <p>&lt;数値目標&gt;</p> <p>(1) 3年生の進学希望者の80%が第一志望校に合格する。</p> <p>(2) 3年生の就職希望者の85%が第一希望に合格する。</p> <p>(3) 1・2年生の校内基礎学力テスト合格率を85%にする</p>	<p>(1) タブレットをはじめとする I C T 機器は、授業等で活用されている。生徒が興味を持ち、学習に向かわせる素地はできている。</p> <p>(2) 1年間定期的に学習の場を提供することで生徒が時間を意識しながら学習に取り組む姿勢が定着してきた。テストに対して準備して取り組む意識が醸成され、数値目標も達成、上昇することとなった。</p> <p>&lt;数値結果&gt;</p> <p>(1) 進学希望者の96.8%が第一志望に合格した。</p> <p>(2) 就職希望者の88.5%が第一志望に合格した。</p> <p>(3) 校内基礎学力テスト1年生85.0%、2年生70.8%が合格した。</p>
3 実施事業	
<p>【学校独自事業】</p> <p>1 基礎学力の定着 朝学習と基礎学力テストを実施し、学習習慣と基礎学力の定着を図った。</p> <p>2 授業改革への取組推進 授業研究は、久留米大学教授を講師に授業研究会を開催したり、校内公開授業を通して授業力向上に努めた。また、I C T 機器を授業・実習等に活用した。</p>	
4 総合所見 (成果・評価)	
<p>全体として学力の向上が図れた。また、多くの生徒が進学・就職において第一志望に合格した。I C T の活用に関しては協同学習の推進とあわせて、効果的な使用について工夫する必要がある。</p> <p>1年生の基礎学力テスト合格率は、目標を達成した。2年生は目標達成とはいかなかったが、昨年度よりも上昇した。(1年時65.2%→70.8%)</p>	

※枚数任意